



モジュール1.

ホスピス・緩和ケアの定義と理念

教育時期:1年目前期

教育方法:講義・グループワーク・自習



1-1)ホスピス・緩和ケアの歴史

- 目的

ホスピス・緩和ケアの歴史とその理念を理解する

- 大項目

(1)ホスピスの誕生とホスピスムーブメント

(2)日本におけるホスピス・緩和ケアの歴史と現状

1-1)-(1)

ホスピスの誕生とホスピスムーブメント

①ホスピスの誕生

- 中世ーヨーロッパの聖地巡礼者に対して修道女達の手厚い看病がなされた
Hospiceの語源はラテン語のhospitium
- 19世紀ーアイルランド・ダブリンで修道尼によって死にゆく人々への慰めと安らぎを与えるケアが始められた
- 19世紀ーイギリス、フランス、アメリカで「ホスピス」と呼ばれるケアが始まった
- 1967年ーDr. Cicely Saundersによりロンドン郊外にSt Christopher's Hospiceが設立された

1-1)-(1)

ホスピスの誕生とホスピスムーブメント(続き)

- ②ホスピスムーブメント
- イギリスー3つのケアのタイプ
- 1975年～ 独立型ホスピス
在宅ケアチーム
病院内サポートチーム
- アメリカー在宅ホスピスとして紹介され発展
- 1978年 National Hospice Organizationが設立
- 1983年～ 医療保険システムの一つとして定着
- カナダーPalliative Careとして定着
- 1975年 モントリオールに緩和ケア病棟が開設

1-1)-(2)

日本におけるホスピス・緩和ケアの歴史と現状

- 1977年－わが国にホスピスが初めて紹介される
「日本死の臨床研究会」発足
- 1981年－聖隷三方ヶ原病院にわが国初の院内独立型
ホスピス誕生
- 1984年4月－淀川キリスト教病院に院内病棟型ホスピス誕生
- 1987年－厚生省「末期医療に関するケアの在り方検討会」を
設置
「ホスピスケア研究会」発足
- 1989年－報告書「末期医療のケア」を公表
- 1990年4月－厚生省「緩和ケア病棟入院料」を新設
- 緩和ケア病棟施設基準(2002年4月改訂)制定

1-1)-(2)

日本におけるホスピス・緩和ケアの歴史と現状(続き)

- 1991年10月－「全国ホスピス・緩和ケア病棟連絡協議会」
発足
- 1996年－日本緩和医療学会発足
専門看護制度開始
- 1997年－「緩和ケア病棟承認施設におけるホスピス・緩和
ケアプログラムの基準」策定
- 2002年－「緩和ケア診療加算」算定



評価

- ホスピス・緩和ケアの歴史とその理念を述べることができる。

1-2)ホスピス・緩和ケアが目指すもの

- 目的

ホスピス・緩和ケアが目指すものを理解し、自らが行うべきケアを明らかにする。

- 大項目

(1)緩和ケアの定義

(2)緩和ケアの目標



1-2)-(1)緩和ケアの定義

- WHOによる定義
- 全国ホスピス・緩和ケア連絡協議会による定義



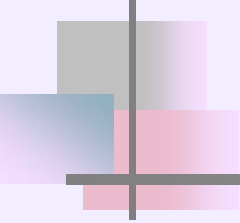
1-2)-(2)緩和ケアの目標と特徴

目 標

- 患者と家族に最良のQOLをめざす

特 徴

- 全人的ケアの実践
- チームアプローチ
- 家族のサポート
- ケアの継続
- コミュニケーション



1-2)-(3) 様々な場での緩和ケア

- ホスピス・緩和ケア病棟でのケア
- 緩和ケアチームによるケア
- ホスピス・緩和ケア外来でのケア
- 在宅でのホスピス・緩和ケア



1-3) 自施設の理念の理解

- 目的
- ホスピス・緩和ケアの理念と、自施設での理念や運営方針を理解し、統合させることで自施設でのケアの方向性を明らかにする
- 大項目
- (1) 自施設の理念と運営方針



1-3)-(1) 自施設の理念と運営方針

- 設立の経緯
- 理念
- 運営方針
- 施設の概要
- ケアの方向性について話し合う



評価

- **ホスピス・緩和ケアの理念と自施設の理念を統合し、自施設でのケアの方向性を述べることができる。**